

平成 30 年 1 月 30 日

豊丘村長 下平喜隆殿

豊丘村議会議長 下平豊久

## 政策提言書

村長におかれましては、明るく活力ある元気な村づくりに努められており、敬意を表します。

当議会では、議会報告会や各種団体との懇談会で受けた意見を踏まえ、議会基本条例に基づき今後の村政に反映していただくよう、表題について下記のとおり提出いたします。

### 記

#### 1. 道路の維持管理について

中山間地においては、高齢化と世帯減少により、作業日数や時間が多くなりやっ  
て行けないとの声がある。

そこで、

①道路管理について高齢化率や世帯当りの管理延長を踏まえたものとし、村の直接  
管理区間を設けるなど、中山間地における管理作業が軽減されるよう検討すること。

#### 2. 水路改修費の地元負担について

用排水路改修工事の地元負担率は 10%であるが、水路は水田耕作のみならず防  
火用水の機能も兼ねる公共性の高いものだとして、道路並み（3～5%）に負担率  
を軽減するよう意見が出ている。

また、災害復旧の原状回復は道路では負担率が 0%となるのに、用排水路は 7%  
である事に、疑問の声がある。

更に、同じ負担率であっても戸数の多少による不公平さを指摘されている。

そこで、

①水路改修地元負担率の近隣町村との比較を示すと共に、更なる軽減を検討するこ  
と。

②用排水路の災害時原形復旧工事は負担率 0%を検討すること。

③一戸当たり負担金の公平性について検討すること。

#### 3. 土地利用計画について

新万年橋開通や道の駅オープンを控え、河野・林両地区における竜東一貫道周辺  
が今後どうなるのかを問う声がある。

そこで、

①両施設周辺の土地利用計画について改めて住民に説明し、地元意見を十分反映し  
たものとする事。

4. 区への交付金について  
中山間地域へは世帯当り 15,000 円の交付金があるが世帯が減ってきている。維持管理費は一律でとの声がある。  
村からはこれに加え、ふるさとづくり交付金、道路維持管理報償金、同山間地加算、道路維持交付金などが支給されている。  
そこで、  
①各種交付金について、支給根拠・金額などを分かりやすく示すと共に、中山間地域の意見をまとめたうえで、要望に沿った交付金となるよう検討すること。
5. 松枯れ対策の空中散布について  
散布薬剤の成分「ネオニコチノイド」には蜜蜂や人体に影響があるとして、散布効果とデメリットの情報開示や空中散布以外の対策を求める声がある。  
そこで、  
①空中散布の効果を明らかにすると。  
②蜜蜂や人体への影響を心配する不安の解消に努めること。
6. 県道の横断歩道について  
保護者から、中芝自治会館南側の横断歩道の安全を確保するよう土木申請しているが、実現していない。事故が起こる前に何とかして欲しいという声がある。  
そこで、  
①県に対して強力に働きかけること。  
②県道であっても県の許可の下、村で出来る方策を検討すること。
7. 水道水の安全性周知について  
保育園保護者から、豊丘の水道水について子育てに安全な水であるのか心配する声がある。  
そこで、  
①安全で美味しい水である事の村民周知をしっかりと行い、子育て世代の心配を解消すること。
8. AED設置箇所の周知について  
小学校 PTA より、民間設置を含む AED 設置箇所の周知が不足との声がある。  
そこで、  
①AEDの設置箇所について、村民周知を図ること。
9. 村主催のイベントについて  
村の企画が先行し、委員の意見の反映が少なく不満だったという声がある。  
そこで、  
①実行委員がやりがいを感じられるような運営に努めること。

以上